都営地下鉄施設内における 案内・警備ロボット実証実験の意義

(ホストシティTokyoプロジェクト)

- 〇 実証実験としてロボットを地下鉄に設置
 - ・ 先端技術の社会実装前には、現場での検証・ 確認が不可欠
 - ・ロボットの実証の場として 多様な利用者が行き交う地下鉄の駅を提供

2020年、東京をICTのショーケースに

実験ロボット一覧(案内)

公募・選定(4機)

435				
名称	ARISA	デジタル警備員	エキボ	EMIEW-TT
外観		NEDX STEER	O	ABCOZE INFORMATION SHROWER BREVETS IN Please achiect your Tanguage RATE English 中文
事業者	(株)アルゼ ゲーミング テクノロジーズ	テイケイ(株)	日本信号㈱	(株)日立ビル システム

実験ロボット一覧(警備)

公募・選定(4機)

·						
名称	マルチ機能・ 自律巡回ロボット	Reborg-X	セコムロボット X 2	トラデカ		
外観		FALSOK MINING COMMAND ALSOK				
事業者	オムロン ソーシアル ソリューションズ(株)	綜合警備保障(株) (ALSOK)	セコム(株)	(株)トランザス		

スケジュールなど

日程 平成30年12月10日(月)~平成31年2月末

場所 ·案内:大江戸線都庁前駅都営交通案内所、

大江戸線上野御徒町駅ツーリスト

インフォメーションセンター

・警備:大江戸線国立競技場駅、大江戸線大門駅、 大江戸線新宿西口駅、新宿線馬喰横山駅